

火の取り扱いには十分注意を ～秋季全国火災予防運動～

11月9日(水)から15日(火)は、秋季全国火災予防運動です。「消したはず、決めつけない、もう一度」をスローガンに、全国で運動が展開されます。

火災が発生しやすい時期になりますので、身の周りを確認し、火の取り扱いや始末を徹底するとともに、一人一人が火災の予防に心掛けましょう。

また、11月9日(水)8時に防災行政無線によるサイレンの吹鳴(15秒間1回)を行います

ので災害と間違わないようにご注意ください。

◆住宅用火災警報器を 設置していますか

住宅火災での死者の発生防止を目的として、すべての住宅に火災警報器の設置が義務付けられています。

寝室・階段・台所などに火災警報器を設置することで、火災の発生を早期に知り、早く避難することができます。

住宅用太陽光発電システム 設置補助金制度

住宅用太陽光発電システムを設置する方に、設置費用の一部を補助する制度を創設しました。詳しくは、問い合わせください。

- ▼対象：次の全てに該当する方
 - ①町内に住所を有すること。
 - ②町内で、自ら居住もしくは居住しようとする住宅(居住部分の面積が2分の1以上である併用住宅を含み、賃貸住宅・集合住宅を除く)に未使用の発電システムを設置する

- ③平成24年3月15日(木)までに設置工事を完了し、かつ所定の書類を町に提出することができること。
- ※その他システムにかかる要件

まだ設置していない家庭は、早急に設置しましょう。

◆消防団員を募集

消防団員は、職業や学業を持ちながら、平常時には地域の防火・防災の担い手として、災害発生時には、消火・警戒などの消防活動を行う、地域の防災リーダーとしての役割を担っています。男性でも女性でも入団できます。

町を災害から守るため、ぜひ参加ください。

▼対象：満18歳から満50歳までの健康な方

申・問 総務課 消防防災班

☎(70)0303

件があります

▼補助金の額：太陽光発電システムの最大出力(kw)に2万円を乗じた額(1,000円未満の端数は切り捨て)とし、上限7万円

▼申請期限：平成24年2月10日(金)

※補助金の申請総額が予算額に達した時点で受付終了

▼申請方法：太陽光発電システムの設置前または建物の引渡し前に、所定の交付申請書

に必要事項を記載のうえ、添付書類を添えて申請

問 生活環境課 環境対策班
☎(70)0386

表彰

◆危険業務従事者叙勲

危険業務従事者叙勲が10月8日に発表され、2名が受章されました。

▶瑞宝単光章

〈海上保安功労〉

神戸 修治 氏(柳橋)

〈警察功労〉

宮川 定雄 氏(木崎)

◆地方教育行政功労者表彰

豊かな見識と確固たる教育理念で、本町の教育長として教育の充実に尽くされた島寄 善久氏(南今泉)が10月14日、地方教育行政功労者として、文部科学大臣から表彰されました。

この表彰は、地方教育行政において、その功績が顕著な都道府県教育委員会および市町村教育委員会の委員または教育長に贈られるもので、島寄氏の、平成8年から14年間にわたる、教育委員・教育長としての功績が認められ、受賞されました。

◆千葉日報社社会福祉賞

日ごろ社会の目立たないところで、善意に満ちた無償の社会奉仕活動を続けてきたことがたたえられ、「まきの木会」が千葉日報社社会福祉賞「団体の部」を受賞しました

町商工会では、町内の経済活性化策として、「大網白里町プレミアム商品券」を12月1日(木)より販売します。

5千5百円分の商品券を5千円で販売しますので、5百円もお得です。ただし、1人10セット(5万円)までです。

※売り切れ次第終了

▼商品券販売日時・場所

①12月1日(木)10時～12時・ショッピングセンターアミライ

フードプラザハヤシ大網店・白里店

②12月2日(金)以降(平日のみ)

9時～17時・商工会館

▼商品券利用期間：12月1日

(木)～平成24年2月29日(水)

問 町商工会 ☎(72)0239

ハザードマップを知ろう ～白里調査隊～

町で作成した「津波・洪水ハザードマップ」を使って、災害時に被害が起きやすい場所や被害防止について学ぼうと、白里中学校の1年生8人が「白里調査隊」として役場を訪問し、防災担当職員から説明を受けました。

職員からハザードマップを使って、想定される被害や元禄地震による津波の被害状況などについて説明を受けると、生徒は熱心にメモをとりながら聞いていました。また、職員から普段の災害対策について聞かれると「何も対策をしていないから、これからはなくちゃ」と気を引き締めていました。

◆ハザードマップ・地域防災計画を見直し

町では、津波ハザードマップの見直しに向けて準備しています。

県が実施する津波浸水予測図の見直しと併せて、白里地区の一時避難場所は使用せず、白里小・中学校、白里公民館を避難所とします。

また、国の地域防災基本計画と県の地域防災計画の見直しが予定されていることから、町の地域防災計画も見直しの準備を進めています。

問 総務課 消防防災班 ☎(70)0303



▲町職員から説明を受ける生徒

プレミアム商品券を販売

「交通事故ナシ」の社会を願い



▲「事故ナシ」を呼び掛ける大網高校生徒と金坂町長

秋の交通安全運動の一環として、9月30日、東金警察署は、町内の国道で、交通安全協会や大網高校と連携し、交通安全運動キャンペーンを行いました。

おそろいの青いつなぎを着た生徒たちが道路に立ち、同校で育てられたナシ100個と啓発用チラシを、赤信号で停止した車の運転手に配り、安全運転を呼び掛けました。

同校生徒会長の吉田啓示さんは「歩行者も運転者もお互い譲り合って、事故ナシの社会を願っている」と話してくれました。

安全安心コーナー

空き巣・忍び込みが増加中

現在、東金警察署管内では刑法犯罪が昨年より増加傾向にあります。8月末で管内発生件数が1,607件と、前年同期に比べて70件も増加しています。

東金警察署では、防犯団体や市町村の協力を得て、パトロールや啓発活動を行って、注意を呼び掛けています。また、警察官の職務質問は、犯人逮捕の大きな手掛かりとなる事もありますので、ご理解とご協力をお願いします。

◆空き巣・忍び込みが増加中

現在、東金警察署管内では、空き巣と忍び込みが増加しています。特に、本町の忍び込みの発生件数は、8月末時点で、すでに平成22年中の発生件数の21件を上回る24件となっています。

空き巣と忍び込みは、傾向を把握し、対策をとれば減らすことが可能です。大切な財産を犯人に荒らされないよう、注意してください。

◆傾向

- ・手口の大半はガラス破りで、無施錠で被害に遭っている。
- ・網戸を焼いたり、外したりしたうえで、窓を割って侵入している。
- ・外からの死角となる場所(玄関、勝手口、浴室、トイレ等)の窓が狙われている。

◆対策

- ・補助鍵を取り付ける。
- ・窓ガラスに防犯フィルムを貼るか、振動(窓を開けたり、叩いた時)で反応するアラームを取り付ける。
- ・夜は門灯やセンサーライトを取り付ける。
- ・周囲の垣根は、定期的に手入れをし、高すぎないようにする。

●今月の移動交番車開設日

ケーヨーデイツー 大網永田店	11/9(水)・18(金) 14時～15時30分
主婦の店 大網店駐車場	11/7(月)・20(日) 10時～11時30分
大網白里町役場	11/8(火)10時～11時
国保大網病院	11/1(火)10時30分～12時

●合同防犯パトロール

瑞穂小学校	11/7(月)15時
増穂小学校	11/10(木)15時
大網小学校	11/28(月)15時

問 東金警察署 ☎(54)0110
生活環境課生活安全班 ☎(70)0387

